

	<p>第285号 2013年 1月 1日 発行 富山市内幸町3-22菅谷ビル4階 新日本スポーツ連盟 富山県連盟 電話 & FAX 076-441-0541 発行責任者 荒井 英治</p>
--	--

新日本スポーツ連盟富山県連盟

第32回定期総会 開催



総会議案が承認され、新たな役員体制が決まりました



新日本スポーツ連盟富山県連盟（スポーツ連盟とやま）の第32回定期総会が12月2日、富山県教育文化会館で開催されました。

総会は、クラブから選出された18名の代議員の内出席13名、委任状4通、欠席1名で規約に則り議事が進められました。

新理事長に荒井さん

理事には前期と同じ顔ぶれの6名が選出・承認されましたが、前期まで理事長を務めてきた林さんが退任し、荒井英治さんが新理事長に就任しました。

その他、副理事長に長谷川博（県スキー協）・山村勇（富山ハイキングクラブ）さんが就任し、財政部長には青山光夫さんが就任しました。



「スポーツは文化である。」・・・この言葉の意味すること

富山県連理事長 荒井英治

新年、明けましておめでとうございます。

林前理事長の後を受けて、2013年度の富山県連盟の理事長を務めることになりました荒井です。よろしくお願いいたします。

去年は、スポーツの世界ではロンドンオリンピックで日本選手の活躍、特に女性陣の元気さが目立ちました。

世界の舞台で活躍する、個々の選手たちの様子を見てみると、昔の日本選手にみられた、国を背負っての云々といった悲壮感やプレッシャーがあまり感じられず、のびのびとプレーしているようで、見ている我々もリラックスした気分に応援出来たように思います。



スポーツという言葉の元々の意味は「戯れ遊ぶ」ということですからそれが自然な姿なのだと思います。

自分が楽しいから、本当にやりたいからやるのであって、何々のため・・・お金、名誉、国威発揚・・・というのは、スポーツの本質とは無縁なものです。

そんなスポーツの愛好者の中から、高みを目指して創意・工夫を積み重ねて世界のトップに立ったアスリートたちには誰しも賞賛の声を送りたくくなります。

しかし、トップアスリートの表舞台は華やかであったけれど、日本国内のスポーツを取り巻く環境は年々悪くなるばかりです。

特に若い人たちの労働環境が非正規雇用や長時間労働などのため体力的にも、精神的にも、金銭的にも追い詰められていて、とても、自分で体を動かしてスポーツを楽しむ余裕などないというのが大方の状況ではないかと思えます。 テレビ観戦か、バーチャルなテレビゲームで、お茶を濁すくらいがせいぜいのところです。

気持ちにゆとりがなければ、文化活動やスポーツ活動を楽しむことなどできません。

この様な酷い現実を前にして、我々スポーツ愛好者ができることは、限られていますが、そのひとつが、少しでも多くの若い人たちを、豊かなスポーツの世界へ誘ってあげて、その楽しさと、スポーツを通した暖かな人間関係を知ってもらうことだと思います。

その具体的方法はこれから理事会で探し、皆さんと力をあわせて実行していきたいと思えます。 それと、加盟各クラブ間の交流が深まるような、お酒を交えた楽しい集いをなるべく多くもっていきたくと考えています。

スポーツとは文化である・・・この言葉の意味は至って単純で、生まれてきたからには、人は誰しも、人生を享受して終われば一番なわけで、そのための音楽であり文学であり、スポーツ（身体的運動・遊戯）であるわけですから。あたりまえのことを言っているだけだと思います。 おおいにスポーツを通して人生を楽しんでいきましょう。 そしてその楽しさをより多くの人と分かち合っていきましょう。 ご協力よろしくお願いいたします。

理事のみなさんの抱負

長谷川博副理事長

永い年月理事をしています、マンネリ化する事なく常に新しい気持ちで取り組んでいきたいと思
います

山村勇副理事長

労働環境の悪化、貧弱なスポーツ予算など私達をとりまく情勢は悪くなる一方のように思います。
せつかく成立した「スポーツ基本法」を生かす活動を心掛けていきたいと思
います。

青山光夫財政部長

スポーツ連盟の課題である、新しい会員・若い会員へのアプローチは私の所属クラブから見ても成
果を得ることに困難しています。

しかし、スポーツ要求は高まっていることとのミスマッチもあるのではと思
います。

微力ではありますが、出来ることから少しずつ挑戦したいと思っています。皆様のご協力をお願い
します。


木谷鐵太郎理事

2年目の理事です。今期は月2回のコンペを積み重ね、パークゴルフクラブを立ち上げます。
スポーツで汗をかき、元気に1年を過ごしましょう

林憲彦理事

この度理事長を退任しましたが、これからもウォーキング・トレッキング・スキー・パークゴルフなど
スポーツ連盟の運動に関わっていきますのでよろしくお願いします。


パークゴルフクラブの発足に向けてのお手伝いや「スポーツなかま i n T O Y A M A」の編集・作成の
後継者づくりに務めます。



第4回 常願寺川マラソン・ジョギング大会

3月31日(日) 開催

男子・女子：各5kmの部・10kmの部
参加費：小学生以下500円、中学生以上
1,000円
詳細な実施要項は2月号に掲載します

昨年の大会風景 

新日本スポーツ連盟 富山県連盟 第32回定期総会議事録

2012年12月2日午後1時30分から 富山県教育文化会館503号室

開会挨拶：荒井副理事長

議長選出、富山ハイキングクラブ：尾畑代議員を承認

理事長挨拶：林理事長

メッセージ紹介：長谷川理事から、新日本スポーツ連盟より

活動報告・活動方針の提案：林理事長より議案書に沿って報告

会計報告：荒井財政部長より報告

会計監査報告：田村会計監査より報告

《休憩》

(質疑・討論)

三島野スポーツ、岩井代議員：スポーツ施設9000減の内訳は、

富山に引き当てると90箇所実感はないが、

林理事長：政府発表なので公の施設と思える。市町村合併に伴う効率化の影響もあるのでは。

シルバースター、中澤代議員：会計年度は、なぜ年度途中なのか。

林理事長：11月1日～10月31日です。総会を各組織のシーズンはずし、集まりやすい時期にしたのが実態で、それに伴って会計年度も決めた。

三島野スポーツ、黒川代議員：会員の増加について、クラブ結成当初しばらくはふえるが、その後減っていくのは仕方ないのではないかと。会員を増やすには新しいクラブを作るのが大事だと思う。議案にも触れられているが、研修会などを計画して、活動の中心にすえていただきたい。

林理事長：その通りだと思います。クラブを作ることと、リーダーを養成するなどして役員の体制も変えていかないとだと思います。

資格審査の報告：青山理事より、代議員定数18名、総会成立は過半数の10名、参加13名、委任状4名で成立していることを報告。

(上記議案の採決)議長の提案により拍手で採択した。

役員選考の提案：長谷川理事より提案

《休憩》

役員立候補の報告：長谷川理事より、各組織から立候補あり。(富山ハイク)山村・木谷氏、(富山ウォーク)林氏、(三島野)荒井氏、(雷鳥ラン)青山氏、(富山スキー協)長谷川氏の6名

会計監査は(富山ハイク)尾畑氏、(三島野)岩井氏で2年間お願いしたい。

(拍手で承認)

予算案の提案：荒井財政部長より提案

(意見なく拍手で採択)

(第1回理事会の開催)暫時休憩

理事会の報告、林氏：理事長：荒井、副理事長：山村・長谷川、財政部長：青山

新理事長の挨拶、荒井氏：若い人の労働環境が悪くなっている中、スポーツなどに親しみ難くなっている。今後の連盟につながる若い層を視野に入れて、交流や懇親を大事に取り組んでいきたい。皆さんのご協力をお願いします。

理事長退任の挨拶、林氏：人生の半分をスポーツ連盟に関わってきましたが、この間社会情勢も様変わりしているので、荒井さんは適任だと思います。参加の皆さんのご協力を。

議長退任

閉会の挨拶：山村副理事長、議案に沿って議論されたことを、それぞれのクラブに帰って実践され運動されることを期待し閉会とします。



パークゴルフ 1泊2日のコンペ開催 (クラブ準備会)

1日目優勝は林憲彦さん 2日目優勝は甲厚子さん



初めての1泊2日のコンペはこの時期比較的積雪が少ないと評判の「いこいの村能登半島」で開催され10名が参加しました。

2日間とも、雨や時折あられも降り、また強い風に悩まされましたが、プレーを強行。前日の風で折れた枝が散乱する悪条件のプレーでした。

1日目はコース経験の豊富な林さん、2日目はコースにもすぐ順応した甲厚子さんが優勝しました。

懇親会也大いに盛り上がる

夕食後の懇親会では、持参したカラオケマシーンで大いに盛り上がり、2日目のプレーに支障が出るのではないかと心配する程の盛り上がりで、機械の採点ですが100点を取る人が何人も。

来年は雪解けの3月あたりから月2回のペースでコンペを再開することになりました。

また、これまでコンペの都度参加費の内一人100円を東日本大震災救援募金として当てていたものの合計が8千円に達し、全国連盟送金しました。

2日間の競技の結果は別表の通りです。

1日目成績

	OUT	IN	グロス	HC	ネット	順位
林 憲彦	29	29	58	2	60	1
黒川 紘三	32	32	64		64	2
甲 厚子	37	31	68		68	3
澤 定之	36	33	69	4	71	4
法土 武雄	38	34	72		72	5
桑名 修	39	32	71	2	73	6
木谷 鐵太郎	39	36	75	2	77	7
市川 晃	46	38	84		84	8
青山 光夫	53	46	99		99	9
山村 勇	48	53	101		101	10



の左から1日目2位の黒川・1位の林・3位甲さん

2日目成績

	OUT	IN	グロス	HC	ネット	順位
甲 厚子	33	31	64		64	1
黒川 紘三	32	33	65		65	2
木谷 鐵太郎	29	36	65	2	67	3
澤 定之	33	33	66	4	70	4
法土 武雄	35	4	70		70	5
林 憲彦	32	35	67	4	71	6
青山 光夫	44	43	87		87	7
市川 晃	46	42	88		88	8



左から2日目2位の黒川・1位の甲・3位木谷さん



第11回北信ブロックスキーフェスティバル



in 志賀高原

主催 全国スキー協北信ブロック

パウダースノーの志賀高原すべてのゲレンデを
 多くのスキー仲間達と一緒に楽しく滑りましょう

日時 2013年1月19日(土)～20日(日)
 (両日共 午前9時ホテル前に集合してから行動します)

宿舎 志賀高原高天原「ホリデープラザ志賀」
 電話 0269(34)3330

参加費 1泊2食 11,000円 (リフト代・昼食代・交通費は別です)
 指導員検定会参加者は、1泊2食 15,000円 (同上)

自分の好きなコースを選んで参加しよう (①～③コース)

初級中級指導員検定会	① 一般スキー教室	② ゲレンデめぐり	③ フリー滑走
12月22日・23日 に、学んだ実技講習の成果を十分発揮して、それぞれ合格目指してがんばってください。	ブロックの指導員がつちかった足前を發揮して親切・丁寧に指導、そのおかげでバッチリ上達まちがいなし。 初心・初級者のみ教室	ワイワイ・ガヤガヤ多くの仲間と一緒に、志賀高原の全ゲレンデ滑走にチャレンジしてみませんか。ワンポイントレッスンもある ヨ	誘い合って参加した仲間同士でグループを作り、思う存分志賀高原の全ゲレンデを満喫してください。

参加申し込み締め切りは2013年1月12日必着・長谷川 博さんまで。TEL 0765-54-3093

〒938-0063 黒部市生地四ツ屋新56-1

第11回北信ブロックスキーフェスティバル参加申込書

名前 _____ 年齢 _____ 才 _____ 性別 男・女

〒 _____ 住所 _____

TEL _____ (_____) _____ 参加希望コース ① ・ ② ・ ③

交通手段 相乗りを希望する。 個人で、又は友人などと乗り合わせてゆく。